

湘南大庭地区郷土づくり 推進会議たより

第10号

2017（平成29）年10月25日
編集・発行 湘南大庭地区郷土づくり推進会議
「事務局」湘南大庭市民センター
Tel. 0466(87)1111



この1年半を振り返って



湘南大庭地区郷土づくり推進会議では、平成28年4月から委員の改選がされました。

私が議長に就任してから早1年半が経ち、郷土づくり推進会議を運営している22名の委員の任期もあと半年を残すのみとなりました。任期の終盤を迎えるにあたり、今年の2月に全体集会において地域の皆様と意見交換をさせていただいた、湘南大庭地区の10年後を見据えて、『町内会・自治会を中心とした見守りのしくみ』づくりについて、具体的に進めていきたいと考えています。

市内で一番高齢化率の高い湘南大庭地区の郷土づくり推進会議では、自治会・町内会、小学校区などの単位で、将来の地域コミュニティについて理解し、必要な福祉対策を洗い出すとともに、10年後の行政の財政見通しも情報収集したうえで、行政が担うことと、地域で担うことを検討してまいりました。

地域には団塊世代を中心に豊かな知識と経験でご近所の困りごとを解決していただける元気な高齢者がたくさんいらっしゃいます。住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の担い手として活躍していただくために地域の実情に応じた住民ボランティアのネットワークを形成することが必要であると考えております。

今後の半年間の任期中に、少子高齢化に伴う社会構造環境の変化に対応するため、地域の担い手となるボランティアの募集を進めていきたいと思います。

地域皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

湘南大庭地区郷土づくり推進会議議長 山野邊國雄

全体並びに各グループ会議の活動状況（1年半の活動報告）

湘南大庭地区 郷土づくり推進会議の活動概要全体報告

1. 湘南大庭地区 郷土づくり推進会議は、10年後のまちの様子を想定しながら、まちづくりの課題と今後、実施すべき事項について2013年度から3年間をかけて検討してきました。

その結果として湘南大庭地区の皆様には次の6項目を2016年3月に提案しました。

1	高齢者などを見守るしくみの構築
2	インターネットとロボットの活用
3	諸団体発行の回覧・配布物の統合
4	有志参加型自治会への転換
5	健康寿命を延ばすためのラジオ体操の普及
6	24時間対応型高齢者相談事業の新設



2. 6項目の提案を受けて、2016～2017年度は次の3グループを編成し活動しております。

高齢化対策 グループ
健康増進 グループ
広報・IT 活用 グループ

各グループのこれまでの活動につきましては、全戸配布しております「湘南大庭地区郷土づくり推進会議たより」の7,8,9号で報告しておりますので参照願います。

なお、湘南大庭ポータルサイトの郷土づくり推進会議のページでも「郷土づくり推進会議たより」は閲覧可能です。

高齢化対策グループ

高齢化対策グループ リーダー 岡田 敦



**私たちは高齢者が可能な限り、住み慣れた「自宅」に住み続けられる
仕組みを構築することをめざしています。**

湘南大庭地区は近い将来「ひとり暮らし高齢者（高齢者世帯を含む）」が大幅に増加すると予測されます。それに対して危惧されるのが、孤独死・急病・大怪我など異変発生を長時間見過ごす可能性が生じることです。

異変を早期に発見できるしくみの導入が求められるとして高齢化対策グループではその具体策を検討してきました結果、次の提案を策定しました。

**見守りしくみの導入と運営を推進する有志を
自治会・町内会ごとに募集して「協力者あるいは協力グループ」を置く。**

「協力者あるいはグループ」には次のような役割を期待します。

期待する役割	
1	見守りしくみ導入の推進役
	当該自治会・町内会で見守りを希望される「一人暮らし高齢者」の編成と見守りのしくみが日常的となるまでの推進役
2	高齢者などの相談窓口
	相談内容によって、当該地域担当の民生委員・児童委員へ連絡および協働する

見守りしくみの重要ポイントである安否確認の方法として、次の一案を提案しています。

各自治会・町内会の隣近所などの身近な単位で、 ひとり暮らし高齢者グループを編成

自治会・町内会ごとに、見守りを希望される当事者同士5～10名の小グループを編成し、グループ内にしくみの実効を上げ、関係者の負担を軽減するためにコミュニケーション手段を導入します。

具体的には、利用が増加しているスマートフォンを各自が所持してSNSアプリを利用して毎日一定時刻に各人がグループ全員に予め設定したメッセージを送る方法です。メッセージを見ていない（自動的に発信者が把握できる）、安否の発信が無い、あるいは、取り決めの緊急メッセージを受信した場合、グループメンバーは当該宅へ様子を見に行き安否を確認し、異常を発見した場合は上記の「協力者あるいは協力グループ」に連絡します。

グループの人数は10名程度とを考えます。

健康増進グループ

健康増進グループ リーダー 水島 茂雄



健康増進グループは、地域の担い手として湘南大庭地区の少子高齢化を見据え、認知症や生活習慣病予防対策、介護予防など社会の急速な要請に合わせた活動に取り組んでいます。

さらに、健康寿命を延ばすための地域内でラジオ体操の普及事業や幅広い年齢層の市民が日頃から身近なところで健康づくりを行える健康増進遊具の設置等具体的な活動を行っています。

①健康なんでも相談事業の実施

日時場所 第1回目 2017年 12月20日（水） 9：30－11：30 藤沢市保健医療センター
第2回目 2018年 1月17日（水） 9：30－11：30 藤沢市保健医療センター

内容（全て予約制） 健康相談・運動相談・健康測定

同時開催事業として、医療情報講演会（高齢化対策等について）を実施

日時場所 12月4日（月）14：30－16：00 藤沢市保健医療センター

※詳細は、回覧・地区ポータルサイトに掲載

各事業共、直接当日ご来場ください。先着順にて受付を行い、定員になり次第受付を終了します。
（電話でのお問い合わせは、事務局の市民センター地域担当：87－1111）

②ラジオ体操の普及推進事業の実施

*日時：毎週火曜日午前8時45分～（雨天・祭日時中止）20名前後の参加者で活動継続中
（場所：湘南大庭市民センター正面玄関前）

*おはよう！キュンとするまち。藤沢ラジオ体操2017～めざそう健康寿命日本一！！～
サテライト実施への協力。（7月29日（土）、湘南大庭市民センター駐車場）250名の方集まる
（同時に、秋葉台公園球技場・藤沢市民会館前とサテライト会場として善行団地三街区マーケット前広場で開催された）

- * ラジオ体操及び健康体操活動グループ化協力団体の募集活動
現在、地区内の2団体が協力サークルとして設立され、機材の無償貸与を実施
- * 第32回ふるさとまつり、屋外イベントへ参加予定
(10月29日(日)、11時45分頃～、ラジオ体操第一・第二)



火曜日朝のラジオ体操



サークル化支援事業

③健康増進公園改修事業並びに健康増進遊具実技講習会の実施

- * 日時：2018年3月下旬(予定) 午前10時～
- * 場所：小糸台公園及他南部区域の公園(予定)

広報・IT活用グループ

広報・IT活用グループ リーダー 柳澤知子



みなさん、『湘南大庭ポータルサイト』を見ていただいていますか。

地域の情報や活動団体のお知らせ、写真を入れての活動報告など内容の豊富さはもちろんのこと、パソコン・スマートフォン・タブレットを使ってこれからのこと、過去に遡っての内容をいつでも調べることができます。

自治会・町内会でもホームページをつくっているところが、9月現在で9つあります。日々の生活に密着した内容を回覧板より早く確実に見てもらうことができます。私たちは、ITを活用し地域からの情報発信を強化支援するため、7月30(日)にポータルサイト・自治会・町内会のホームページ開設の勉強会を開催しました。

7グループ9名の参加がありました。開設までのお手伝いをポータルサイト運営委員会と郷土づくり推進会議が連携を図りながら進めて行きたいと思います。

また、発信していく側もまめな更新が必要です。このポータルサイトも5年を迎え、団体ごとに担当者の育成が必要となってきています。開設と同様に担い手担当者の育成支援に協力していきたいと思っています。

しかしながら、現在、そうしたインターネット環境にない住民の方もたくさんいらっしゃいます。

自治会・町内会の役員さんの負担を増やさず、地域情報をしっかり届けるために地域団体の広報紙の統合を検討し呼びかけました。それに対し、地区自治会連合会が名乗りを上げてくださいました。

そして6月の第1号の【樺】が発行となりました。

8つの団体で紙面を分け合うことの意味するものは、これからのこの街にとって大きなものとなるはずです。【樺】がどのように枝を広げていくのか見守っていききたいと思います。

編集
後記

私たちの湘南大庭。街は住む人で創り育てていくものです。
ひとりひとりの思いと優しさで強い街・楽しい街づくりを！
それには、あなたの力が必要です。一緒に街づくりしませんか。

～広報・IT活用グループ委員一同～

